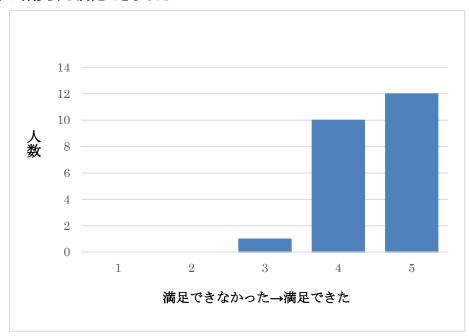
平成30年度 スキルアップ研修会(大阪) アンケート集計

◆開 催 日 : 平成 30 年 10 月 5 日 (金)

◆参 加 者 数 :31名(参加者24名、指定団体1名、事務局6名含む)

◆アンケート回収数 : 23 枚

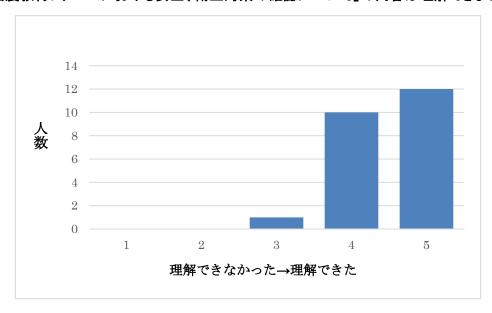
1. 今回の研修会は満足できましたか?



平均值:4.5

2. 今回の研修会のプログラムについてお聞かせください。

(1)「酪農教育ファームにおける安全、衛生対策の確認について」の内容は理解できましたか?

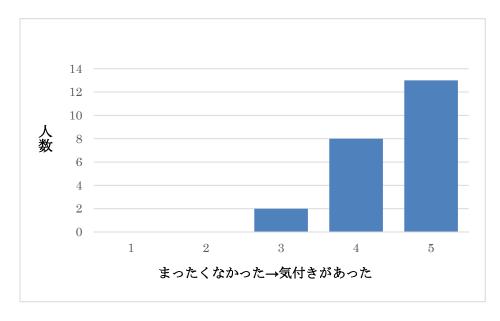


平均值:4.5

★安全、衛生対策で理解できたことや、さらに知りたいことがあればお書きください。

- ●消毒についてもう少し見直すべきと思った。
- ●色々な消毒薬品の使用方法(何に効くか等)。
- ●海外の受入に対しての対応について確認できた。
- ●衛生の大切さ。
- ●わかりやすかったです。
- ●とても大事なことを改めて知れたと思います。
- ●ヤギや馬などの動物は人にうつる病気があるか。また、手洗いだけでいいのか
- ●手洗いの重要性が理解できた。飼養衛生管理についても再度見直したいと思います。

(2)ワークショップ「きき合うことでみえてくる 私が伝えたい本当のオ・モ・イ~あなたはどのくらいきくことができていますか~」では、ご自身の酪農教育ファーム活動に関する新しい気づきがありましたか?

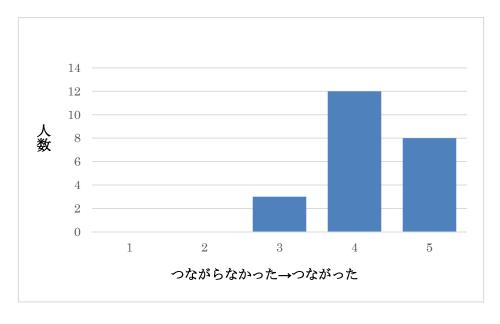


平均值:4.5

★具体的にどのような気づきがありましたか?

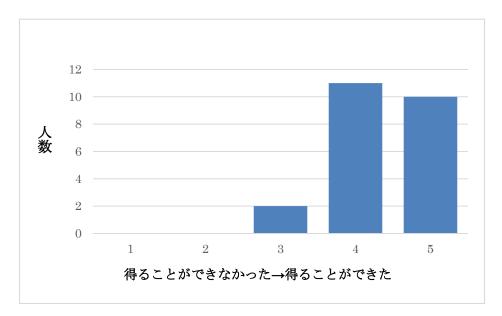
- ●主体は相手。どうして、どう感じた。
- ●ガイドの時、自分が話し手になってしまったので、聴き手として今度からのガイドでいかせたい と思います。
- ●相手の思いを掘り出すべき。主体が自分になりがち。主体を自分にもってきてしまうので、気を付けたい。
- ●今までにない自分のオ・モ・イがわかった気がする。
- ●主体を相手にするのはむずかしい。
- ●これまで自分の思いの押し付けが多かったが、相手と共に考えることの重要さを認識することが 出来た。

- ●話す、聞くことの難しさを感じた!・・・しかし、流れで面白かったので、自然に楽しく過ごせた。ありがとう。
- ●聞く手のむずかしさを認識した。
- ●寄り添うことの大切さ。
- ●答えをすぐに出しがち。名前を呼んでもらえると自分を大切にされていると感じた。
- ●相手に主体を置くことの難しさです。
- ●相手に興味を持ち、話を聞く、とても大事だと思った。今後も意識して行いたいと思います。
- ●聞く姿勢が大切。
- ●私が今まで想っていた聴き手と話し手が全く反対だった事。
- ●興味を持ってもらえていると感じた時に自然とキャッチボールが成立していた。
- ●質問に質問で返してはいけないと思っていたが、必要に応じて使い分けた方が良い場合もあると 理解した。
- ●興味を持つことは難しい。
- ●相手の話を聞くことが、こんなにも難しいと分かった。
- ●会話のキャッチボールが大事だと気付きました。
- ●以前より聞くことについては意識しているが、なかなかできていない。
- ●"訊く"難しさを感じました。質問する、される側の感じ方は違うので、感心を持って対することの重要性。
- ●会話の流れで良い悪いがはっきり理解できることが主体にあると分かった。
- 3. 今回の研修会を受けられて、次のことについてお聞かせください。
- (1)コミュニケーションスキル(自分の想いや意見などを相手に伝える力)の向上につながりましたか?



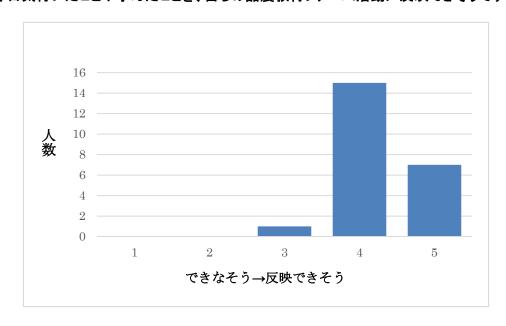
平均値:4.2

(2)他の受講者とのコミュニケーションを通じて、新たな気づきを得ることはできましたか?



平均值:4.3

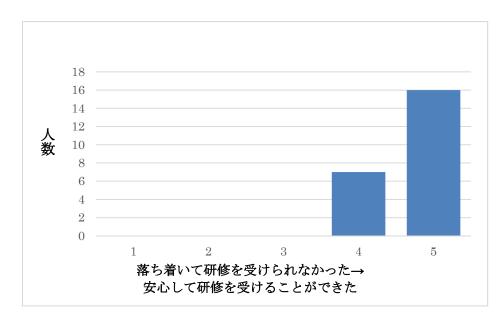
(3) 今日気付いたことや学んだことを、自らの酪農教育ファーム活動に反映できそうですか?



平均值:4.3

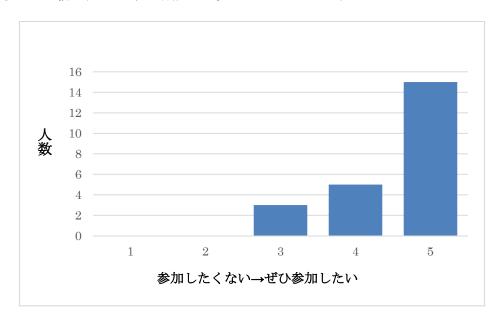
4. 研修会の運営等についてお聞かせください。

(1)研修会の雰囲気はどうでしたか?



平均值:4.7

(2) 今後も引き続き、このような研修会に参加したいと思いますか?



平均值:4.5

5. その他、ご意見やご要望等をお書きください。

- ●よい勉強になりました。
- ●動物愛護に関する事。
- ●ありがとう。
- ●レジュメの背景の色が不要。

- ●1 日ありがとうございました。
- ●とても良い時間でした。
- ●安全衛生については前回とほぼ同じに感じた。
- ●スキルアップ講習会の必要性を感じました。
- ●出来れば土日が参加しやすいです。